

日本学術会議新規会員任命拒否の撤回を求める声明

2020年10月11日

日本学術会議協力学術研究団体 日本英語教育史学会

会長 江利川 春雄

第25期日本学術会議の新規会員の任命に際し、日本学術会議が推薦した105名の新規会員候補者のうち6名に対し、内閣総理大臣は、何ら具体的な理由を示すことなく、任命を拒否しました。

この行為は過去の政府方針に反するものであり、政府による任命権の恣意的な運用に道を開く危険なものです。何よりも、日本学術会議の独立性・中立性を損ない、日本国憲法が保障する学問の自由を侵害し、研究者を萎縮させる不当な行為であると考えます。

私たちは内閣総理大臣に対し、今般の任命拒否を決定した理由を開示するとともに、速やかにその決定を撤回し、6名の候補者を会員に任命することを強く求めます。

(付記) この会長声明は日本英語教育史学会理事会の承認を得て発表するものです。